

トピックス



大阪市北区天満橋 1-8-75 TEL 050-3160-6763
<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>

～平成24年度 近畿中国森林管理局重点取組～

近畿中国森林管理局は、公益的機能の発揮を旨とした管理経営の一層の推進や森林・林業の再生の観点から各般の取り組みを積極的に進めます。

特に、森林・林業の再生に向けては、路網整備・低コスト化の推進、森林共同施業団地における取組の促進、准フォレスター等の人材育成、木材の安定供給等に取り組めます。

また、昨年の台風12号による山地災害等への対応として、災害復旧事業等を着実に実施するほか、国民の視点に立った事業の実行や国有財産を管理する機関として公平公正な業務運営を徹底することなどを通じ、地域からの信頼、国民の幅広い理解と支援を得るよう努め、開かれた「国民の森林」の実現に向けて局・署（所）が一体となって取り組めます。

1 計画的な木材供給の推進

森林・林業の再生に向け、間伐材等の安定供給と利用拡大を推進するため、システム販売及び販売委託に取り組めます。

また、京都議定書の森林吸収量目標の達成に向けて、間伐をはじめとする森林整備を積極的に推進します。

◆素材等の販売委託による有利販売

・木材市場等への販売委託材については、市況動向を把握し、より高値となるよう効果的な販売に努めます。〔全署（所）で実施予定〕



【販売委託の状況】

◆搬出間伐への率先した取組の推進

・「森林・林業再生プラン」における木材自給率50%以上の目標達成に向けて、間伐材等の安定供給を図るため、搬出間伐に積極的に取り組めます。

平成24年度は、約5.6千haの間伐を行い、109千m³の素材の搬出を予定しています。



【搬出した間伐材】

〔全署（所）で実施予定〕

・「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」に基づく民間競争入札（複数年契約（総合評価落札方式））を引き続き実施して、効率的な間伐・路網整備に取り組めます。

〔兵庫署で実施予定〕

◆安定供給のためのシステム販

・間伐材等の安定供給と利用拡大を図るため、企画競争により選定した製材工場等に対し安定的に販売する「システム販売」を推進します。

また、林地残材についても積極的に搬出し、販売します。（約6千m³）〔石川・福井・京都大阪・兵庫・奈良・



【搬出した林地残材】

和歌山・鳥取・島根・岡山・広島北部・山口・広島署（所）で実施予定〕

◆地球温暖化防止対策の推進・間伐等の重点的な推進

・平成24年は京都議定書の第一約束期間（平成20～24年）の最終年度であり、森林吸収量目標である1,300万炭素トンの達成に向けて、間伐等をはじめとする森林整備を積極的に推進します。



【列状間伐による森林整備】

〔全署（所）で実施予定〕

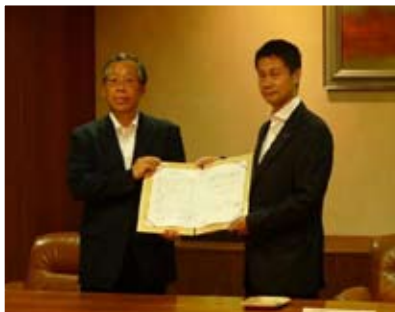
2 森林施業の効率化・共通化等の取組

森林・林業の再生に向けて、民有林と連携して適切な森林整備と森林資源の有効活用を促進するため、地方公共団体等と森林整備協定を締結し、森林共同施業団地の設定等による民有林と国有林が一体となった路網整備等を効率的に推進します。路網の整備については、林業専用道及び森林作業道による整備を積極的に推進します。また、歴史・文化的景観に配慮した地域における取組や木の文化継承等に貢献するための取組に努めます。

◆ 民有林と連携した森林共同施業団地の設定

・国有林と隣接する民有林の所有者と森林整備協定を結び、森林共同施業団地の設定や既存団地の新整備計画の策定等により、民有林と国有林が一体となって路網の整備や高性能林業機械を活用した効率的な森林整備を実施します。

〔平成 23 年度までに三重・京都大阪・兵庫・奈良・和歌山・島根・岡山・広島北部・広島・鳥取署（所）で 36 箇所設定済み〕



〔広島県内における協定締結調印〕

◆ 林業専用道・森林作業道の整備の推進

・路網の整備については、森林の効率的な整備・保全を推進するため、民有林林道等の開設計画と調整を図りつつ、林業専用道及び森林作業道による整備を積極的に推進します。

〔全署（所）で実施予定〕



〔林業専用道（第二野路山）〕

◆ 歴史を未来へつなぐ森林づくり

・世界文化遺産の所在する京都、奈良、紀伊山地、宮島の国有林において、「世界文化遺産貢献の森林」を設定しています。



〔嵐山風景林〕

これらの森林において、木造文化財等の修復に必要な資材（檜皮など）の供給、木造文化財等との一体となった景観の保全に努めます。

〔京都大阪・奈良・和歌山・広島署（所）で実施予定〕

3 林業技術の開発・普及・啓発、林業事業体の育成

森林・林業の再生に向けて、国有林のフィールド・技術力を活かし、准フォレスターや林業専用道技術者等の育成に取り組むとともに、准フォレスターを配置して民有林行政への支援に取り組みます。また、民有林と連携した技術開発に取り組むとともに、低コストな森林整備等の現地検討会の実施等に積極的に取り組みます。

さらに、林業の担い手を確保するため、事業の安定的発注に努めるとともに、研修に必要なフィールドを提供します。

◆ 准フォレスター等の人材育成と民有林行政への支援

・国有林のフィールド・技術力を活用して、国、府県職員等を対象とした准フォレスター研修と林業専用道技術者研修を実施し、市町村等を指導・助言ができる人材の育成に取り組みます。

〔森林技術センターで実施予定〕

・准フォレスター研修を受講した職員を准フォレスターとして署等に配置し、府県の准フォレスターと連携しながら、市町村の民有林行政への支援に取り組みます。〔全署（所）に配置予定〕

◆ 低コスト造林への取組

・セラミック苗やコンテナ苗を使った植え付け作業の省力化による低コスト造林の現地検討会を、民有林関係者の参加を得て実施します。



セラミック苗



コンテナ苗

〔福井署で実施予定〕

※セラミック苗及びコンテナ苗の特徴は、植え付け作業が簡単で、1日当たりの植栽本数が多いことなど

◆ 路網作設オペレーターなど事業体の育成

・列状間伐や路網と高性能林業機械を組み合わせた低コストで高効率な作業システムの普及・定着を促進するため、林業事業体等の参加を得て現地検討会を実施します。また、事業の発注に当たっては、各種情報の提供や優れた事業体が適正に評価される仕組みを通じて林業事業体の育成に取り組みます。



〔山口所現地検討会の様子〕

〔現地検討会を広島署で実施予定〕

4 安全・安心への取組

昨年の台風12号等による山地災害への対応として、災害復旧事業等を着実に実施するとともに、近年の局地的な豪雨の頻発や地震による大規模な山地災害の発生を踏まえ、地域と連携した減災対策など「犠牲者ゼロ」に向けた効果的・効率的な治山対策を推進し、地域の安全・安心の確保を図ります。

◆ 間伐材等木材利用の推進

・森林土木事業の実施に当たっては、「新農林水産省木材利用推進計画」に基づき、土木構造物の資材や型枠等に間伐材を利用した工法を採用するなど、木材利用を推進します。

〔全署（所）で実施予定〕



間伐材を活用した山腹工（京都大阪所管内）

◆民有林・地域と連携した治山対策の推進

・ 昨年の台風12号による山地災害について、国有林のほか、奈良県内の民有林についても災害復旧事業等を実施して復旧・復興を図り地域の安全・安心の確保に努めます。

〔奈良・和歌山・兵庫・鳥取署（所）で実施予定〕

・ 崩壊、落石などによる山地災害のおそれがある地域において、治山施設の設置による減災対策と併せて、現地における地域住民への説明会を実施し、山地災害に対する意識を高めるよう取り組みます。

〔京都大阪所で実施予定〕



地元住民への現地説明の様子（京都大阪所管内）

・ 民有林と国有林が連携して、流域全体の安全性を高めるため、「特定流域総合治山事業」を実施します。

〔兵庫・鳥取署で実施予定〕



奈良県十津川村内の被害状況

5 生物多様性保全に配慮した取組の推進

森林の有する公益的機能の一層の発揮に向けて、原生的な森林生態系や貴重な野生動植物が生息・生育する森林について適切に保全・管理を図るとともに、人工林において間伐、複層林化、針広混交林化による多様で健全な森林の整備・保全に努めます。

また、野生鳥獣の個体数管理や生息環境の整備・保全等の総合的な対策を効率的かつ積極的に進めます。

◆「緑の回廊」における野生鳥獣との共生を目指した森林づくり

・ 保護林を連結し、野生動植物の生息・生育地の拡大と相互交流を可能とする「緑の回廊」を、白山山系、越美山地、東中国山地に設定しています。これらの「緑の回廊」においてもモニタリング調査等を実施するとともに、大型鳥獣の採餌環境の整備等に取り組み、民有林と国有林が連携した共生の森づくりを進めます。

〔石川・福井・鳥取・兵庫署で実施予定〕

◆野生鳥獣による被害森林の保護・再生事業の推進

・ ニホンジカの増加などにより、森林の衰退が進行している三重県と奈良県にまたがる大台ヶ原地域に位置する

大杉谷国有林において、関係者の連携により、森林の再生及び保全のための取組を実施します。

〔箕面森林環境保全ふれあいセンター及び三重署で実施予定〕



正木嶺付近の状況

また、ニホンジカについて、管内各市町村等に設置されている鳥獣被害対策協議会等と連携し、生息状況等調査、個体数管理等を実施します。

〔福井・京都大阪・兵庫・鳥取署（所）で実施予定〕

・ 近年、カシノナガキクイムシの被害が拡大していることから、積極的な防除を実施します。

〔京都大阪・鳥取・広島署（所）で実施予定〕

◆グリーンサポートスタッフによる巡視等

・ 来訪者が増加・集中する世界遺産周辺や百名山等の植生荒廃等を防止するため、グリーンサポートスタッフ（森林保護員）による巡視や来訪者への普及・啓発活動を実施します。

〔石川・福井・三重・京都大阪・奈良・和歌山・鳥取署（所）で実施予定〕



グリーンサポートスタッフによる巡視活動（京都大阪所管内）

◆オオクワガタの棲める森づくり

・ 箕面体験学習の森において、広葉樹の育成や菊炭づくりの体験等を実施するとともに、ヒノキ・スギ林からコナラ・クヌギなど落葉広葉樹への転換を図り、オオクワガタの棲む多様性豊かな里山の再生と生物多様性の向上を目指します。

〔京都大阪所・箕面森林環境保全ふれあいセンターで実施予定〕

6 上下流の連携強化のための下流住民等に対する情報提供、林業体験活動等

森林づくりに関心を寄せる多くの市民や企業などが気軽に活動に参加できるよう多様な取組を推進するとともに、未来を担う子ども達が、森林・林業に関する理解を深め、自らの生きる力を育むことにもつながる森林環境教育に積極的に取り組みます。

また、地域や市民団体との共催によるふれあいイベントの開催やNPOや企業等による森づくり活動の支援に取り組みます。

◆森林ふれあいイベントの取組

・ 開かれた「国民の森林」の実現に向けて実施するイベントについて、多くの市民や企業などの参加を得て、「ふれあいイベント」として取り組みます。

（主な実施予定イベント）

- ・ 水都おおさか森林の市2012
- ・ グループ対抗里山デジカメ選手権

〔森林管理局・箕面森林環境保全ふれあいセンターで実施予定〕



【水都おおさか森林の市 2011】

◆森林ボランティア活動の支援

・「ふれあいの森」、「遊々の森」等の国有林のフィールドを森林ボランティアの活動の場として提供することにより、森づくりに関わるNPO等の活動を支援します。

〔全署（所）で実施予定〕

◆「法人の森林」を活用したCSR活動の支援等

・「法人の森林」の設定や企業とNPOとの協働による森林づくりなど、国有林のフィールド提供を通じ、企業の森林づくり（CSR活動）への参加を積極的に支援します。

〔企業からの要望に応じて実施予定〕

・昨年に引き続き、国際森林年記念分収造林の設定に取り組みます。

〔候補地を選定し公募予定〕



法人の森林を活用した森林整備（岡山署管内）

※主な取組の参考資料につきましては、下記アドレスよりご覧下さい。
<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/pdf/h23kyokumokuhyou230427.pdf>

地域ニュース

マツ林再生イベントを開催

京都市内百貨店ボランティアにより

【京都大阪森林管理事務所】

4月18日（水）に、銀閣寺山国有林（京都市）において、日本サービス・流通労働組合連合（JSD）京都支部の主催により、京都市内の百貨店職員（伊勢丹、近鉄、大丸、藤井大丸、高島屋の各労働組合）の参加によるマツ林再生に向けた森林整備イベントが開催され45名が参加しました。

開会式では、銀閣寺山国有林におけるマツ林再生の取組についての説明を行い、その後、銀閣寺の背後に当たる尾根上の除伐作業箇所に向かい、参加者は5班に分かれて作業を開始しました。

除伐作業では、アカマツの光環境を改善するために、手鋸や剪定バサミによりアカマツと競合する灌木及び萌芽したシイなどの常緑広葉樹の除去作業を行いました。参加者達は慣れない作業に戸惑いながらも、心地よい汗を流しました。



赤西国有林「企業の森」で新入社員研修

【兵庫森林管理署】

4月13日（金）、赤西国有林（宍粟市）の「企業の森」において、契約締結相手方の（株）日本触媒の「新規採用・森林実習」が行われ、新入社員70名が参加しました。

研修生は、署員の案内で林内を散策し、樹木名や森林の特徴について説明を受けました。

その後、研修生が10グループに分かれ間伐作業体験等を行いました。間伐作業は、「NPO ひょうごの森の倶楽部」の指導で行われました。続いて、各グループに分かれワークショップを行い、「今回の森林実習で学んだこと・気づいたこと」「日本触媒が社会貢献活動を行う意味」「今回の森林実習から明日の行動に生かすこと」という3テーマを議論し発表しました。

研修生から、「全員が集団行動（チームワーク）する意識の大切さ」「水源の森林もある程度の人手をかけるべき」「今日の研修で学び得た事を周囲に発信し、これから社会貢献したい」等の発表がありました。研修生達は、社内研修から開放されリフレッシュできた喜びと、森林・林業に対する理解を深められた一日となりました。



ふれあいの森で植樹

【福井森林管理署】

3月31日、北潟の森協議会と福井県フォレストサポーターの会が共催で、北潟国有林（あわら市）で緑の募金を活用した植樹会を行いました。当日はあいにくの雨模様でしたが、あわら市民約50名が参加し、約1時間でクロマツなど500本を植樹しました。

足元の悪い中、おじいちゃんとお孫さん、親子で植樹する参加者もあり、参加者からは、「天気が悪いのは残念ですが、子どもたちと木を植えられてよかった。しっかり育ってほしいです」と思いを語っていました。



森林のギャラリー（局庁舎1階）

【5月の展示スケジュール】

5/11～5/25 「パーティーにも国産材の息吹を」
 【京都府森林組合連合会】

5/28～6/3 「木のぬくもり展5」
 【木さく会】

6/4～6/17 「東北に愛と力を送る」（水墨画・油絵作品展）
 【バオバブ樹木を愛する会】